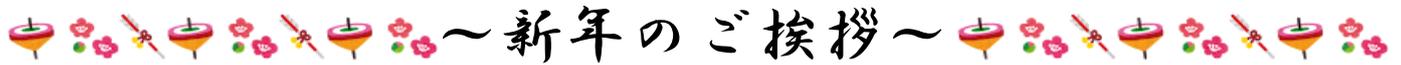


# 公民館だより なかがわ

第506号

令和7年1月8日  
発行 中川地区公民館  
TEL.Fax : 679-2501



## ～新年のご挨拶～

明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年も、皆様のご理解とご協力により、多くの事業を開催することができました。心より感謝申し上げます。

令和7年も多くの方より公民館に足を運んでいただけるよう、公民館職員一同一生懸命努力して参りますので、変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸を祈念し、新年の挨拶といたします。



中川地区公民館職員一同



## 1月・2月 行事予定



- |         |                                 |         |                                   |
|---------|---------------------------------|---------|-----------------------------------|
| 1/6(月)  | 仕事始め<br>市民新年祝賀会                 |         |                                   |
| 1/7(火)  | 会長会、公民館運営協議会                    | 2/4(火)  | 予算審議会、三者会、会長会<br>公民館運営協議会         |
| 1/8(水)  | 市報、館報<br>中川地区新年祝賀会              | 2/7(金)  | パソコンクラブ                           |
| 1/10(金) | 粹いき倶楽部（職員不在時間あり）<br>福祉村だより編集委員会 | 2/8(土)  | 笑い与健康のつどい                         |
| 1/14(火) | そば打ち教室                          | 2/18(火) | そば打ち教室                            |
| 1/17(金) | パソコンクラブ                         | 2/21(金) | 出前スポーツ教室「ミニフットゴルフ」<br>子ども会育成会反省会  |
| 1/21(火) | 出前スポーツ教室「ストレッチヨーガ」              | 2/25(火) | 粹いき倶楽部（職員不在時間あり）                  |
| 1/24(金) | 冬に遊ぶ会                           | 2/28(金) | 市報、館報、福祉村だより<br>一般講座「レザークラフト教室」予定 |
| 1/28(火) | 一般講座「館外講座」                      |         | ※2月募集                             |
| 1/31(金) | 市報、館報                           |         |                                   |

詩吟教室（火曜日） 1/14、21、28

ラージピンポン愛好会 1/9、16、23、30  
（木曜日）

スポーツ麻雀愛好会 1/9、16、23、30  
（木曜日）

# 【一般講座】

# 参加者募集

## 館外講座

### 「映画鑑賞と山形大学付属博物館」

日時：1月28日（火）中川地区公民館8時45分集合

9時 出発 15時頃 公民館着予定

内容：映画「雪の花」（フォーラム山形）

見学「山形大学付属博物館」

昼食「山形大学小白川食堂テール・ポム」

参加費：1,000円（昼食は、各自支払いとなります）

対象：中川地区民

定員：先着20名限定（定員になり次第受付終了）

申込：1月14日（火）9時から電話でのみ受付

これ以前の受付はいたしません。

名前、住所、電話番号をお知らせください。

## わんぱく広場



### 「冬に遊ぶ会」

#### スノーフラッグ、宝探しゲームで遊ぼう！

日時：1月24日（金）19時～21時

場所：中川地区公民館 広場

対象：中川地区の小学1年生～6年生

参加料：無料

持ち物：雪遊びができる服装・飲み物・タオル  
内ズック（天候により内容変更の時使用）

※詳細は、小学校配布チラシをご覧ください。



## 出前スポーツ教室

まだ空きがありますので、ぜひお申込み下さい。  
詳細は、公民館までお問合せ下さい。

1月21日（火）	ストレッチヨガ	各15名
2月21日（金）	ミニフットゴルフ	10時～11時
3月21日（金）	太極舞	中川地区公民館

## 「笑いと健康のつどい」

### 山形落語愛好協会

落語を聞いて大いに笑って、  
健康と元気を手に入れよう！

日時：2月8日（土）13時半～15時

場所：中川地区公民館 集会室

入場料：無料

対象：中川地区民

定員：80名程度

持ち物：内履き

※詳細は、地区回覧  
チラシをご覧ください。



お申込み・お問合せ：中川地区公民館（☎679-2501）

## 「グラウンド・ゴルフ愛好会」反省会

11月25日（月）、グラウンド・ゴルフ愛好会反省会が行われました。一人ずつ感想を言っていたき、「皆さんと会うことが嬉しい。」「市外でプレーをするのも楽しい。」「来年も頑張ります。」という言葉が多く、楽しい時間となっていることが伝わってきました。来年度も笑顔いっぱい楽しい時間を過ごし、賞を目指して練習していきましょう！！



## 防犯協会中川支部研修会

11月29日（金）、防犯協会中川支部研修会が開催され、上山警察署地域課の笹原巡查部長から、11月に改正された道路交通法の自転車のスマホ・酒気帯びに関する罰則強化の話題や、上山市内及び中川地区内における犯罪や事故の発生状況のほか、最近、世間を騒がせているSNSでの闇バイト募集にかかる特徴、注意点などについてもお話を伺いました。

ダメ!



# 中川地区食生活改善推進協議会主催 「防災セミナー・作ってみよう!非常食」

12月6日(金)、中川地区食生活改善推進協議会主催「防災セミナー・作ってみよう!非常食」が開催され、日赤山形県支部より講師の方に来ていただき、災害時の「食」の重要性を学びました。実際に耐熱性ポリ袋を使った非常食(ご飯、野菜スープ、鶏肉の唐揚げ風の3品)を作りましたが、思っていたよりも簡単に作ることができ、皆さんとても驚いていました。災害はないのが一番ですが、いざというときに役立てる知識をたくさん学ぶことができました。



## 公民館大掃除



12月6日(金)は、中川地区食生活改善推進協議会の皆さんにより調理室を、11(水)は各地区会長さんはじめ、多くのボランティアの皆さんのご協力により公民館の大掃除が行われました。寒い中での作業となりましたが、内外からのガラス磨き、床の拭き掃除にワックス掛けなど職員だけでは手の届かないところまできれいにして下さり、おかげ様で、清々しく新年を迎えることが出来ました。令和6年もたくさんの方々を支えられた一年でした。皆様、本当にありがとうございました。

## しめ飾り作り



12月21日(土)、「しめ飾り作り」が開催されました。齋藤晃一さん(薄沢)、齋藤吉博さん(薄沢)の指導のもと、「飾り作り」「縄ない」「飾り付け」等の実技を見て聞いて、悪戦苦闘しながらも、皆さん見事にしめ飾りを完成させていました。一生懸命な思いを込めて作ったしめ飾りは、きっと多くの幸を連れて来てくれる事でしょう。令和7年も健康で幸多き年でありますように・・・👏



## 【一般講座】「フラワーアレンジメント教室」



12月24日(火)、つかさ花店さんより来ていただき、一般講座「お正月用フラワーアレンジメント教室」が開催され、たくさんの方が参加されました。若松や南天がお正月らしさを引き立て豪華な仕上がりになり、とても素敵な作品が出来ました!

「昭和考、問わず語り（その47）」

甲石地区 高橋 正之

昭和八年二月二十四日、国際連盟は「満州国の存在を認めない」とする勧告案を圧倒的多数で可決、日本は脱退への道を選択します。そんな厳しい国際環境の中で、日本は七年十月から始まった満州移民の後続を入植させます。本稿はその状況を記述します。

〈移民の続編〉

満州第二次移民は、昭和八年七月、関東以北、北陸の寒冷地を主として在郷軍人に限定して編成し、「弥栄村」の南西約三十キロに二万二千五百町歩を買収して入植した。しかし原住民の抵抗があり、「土龍山事件」と呼ばれる抗日匪団の襲撃などがあつたが、十年中には鎮定した。この二次移民では、家族数六百八十七戸のうち山形県から四十五戸、家族を加えて百五十八名が加わつた。また山形県を主体とする奉天北大営訓練所からも二十七戸、七十八名が入植した。第三次移民団は、昭和九年十月、関西、中国、四国及び九州を含め全国に範囲を拡大し、応募資格も在郷軍人であることを必要としないことに緩和した。入植地もハルピンの北方、松花江を越えて滨江省綏稜県克音河の地約一万三千町歩の曠原地で、水利条件が良かったことから約一千町歩は水田造成に主力が置かれた。

以上の三個集団は、いわゆる武装集団とし、拓務省はこれを試験移民と称していたが、昭和十年に入り治安も安定したこと、第四次移民団は、純粋な経済移民として広く全国から募集することになった。入植地は、吉林省の三百戸、東安省に二百戸を確保。第五次は、昭和十一年度に東満国境に近い東安省蜜山県永安屯に三百戸、朝陽屯に三百戸、黒台に二百戸を送り出すべく先遣隊の訓練を実施した。

〈満州移民が国民運動に発展〉

日本国内では、内地農村の人口問題解決のための有力な方法として満州移民が考えられた。当時人口増加率が高率を示し、増加率を保持するのが至難であると考えられた。しかも、大正十三年のアメリ力における日本移民禁止以来、日本人の海外進出は絶望状態にあつた。

そこに満州国が成立し、日本農耕地に数倍する肥沃な曠野が未墾のまま放置されており、第一次から三次までの試験移民によって日本農民の定着が可能であることが立証されたため、国は重要国策として組織的な満州移民の遂行によって人口問題を解決することを宣言した。

政府は、昭和十二年以降十六年度までの移民送出五か年計画で十万户（うち山形県は三千七百八十戸）の移送を発表した。

〈分郷・分村の展開〉

山形県では、これに即応すべく協議を行つたが、移民希望者を個々に募集し、入植先も各年に分散入植させるのは、送出・入植ともに無理があるとして、昭和十二年度の第六次移民に際しては、県単独で三百戸集団を結成することにした。また、入植地は、東満国境に近い東安省蜜山県北五道崗と決まり、全国最初の県単独開拓団が成立した。

昭和十二年七月、日支事変（現在は、日中戦争と呼称）が勃発し、国内は戦時色が濃厚になつたが、満州開拓運動は一層重視され、県では積極策を講じた。具体的な方法として考えられたのが「分郷・分村計画」である。全国に先駆けて庄内村郷建設計画（東田川、西田川、飽海）が発表された。これは毎年、一個集団（二百戸から三百戸）を満州に送出し、現地に「庄内郷」を建設しようというものだった。これに次いで「最上郷」「北村山郷」「置賜郷」等の計画も進行した。

〈南村山郡の分郷〉

南村山郡では、募集に苦慮し、県が全国に先駆けて実施した第一回満州現地視察団に中川村一・三男会の鏡清等三名を派遣した。帰国後、参加者は代議士や郡内町村長、学校長を歴訪し、郡として対応すべき組織の充実を強調した。郡町村長会は、郡民を満州に送り出す場合は、教育・経済・行政の指導と援助協力が必要であるとして、「南村山郡大陸進出同志会」を設立し、郡分郷計画の具体的樹立に発展した。

南村山郡内から一般開拓民として渡満した人々及び昭和十三年に制度化された満蒙開拓青少年義勇軍の人々は、次の通りであった。

- 一般開拓民 第一次弥栄村から第十四次山形郷まで三百六十一戸（約千四百五十人）
- 青少年義勇軍 四百八十六人
- その他 若干名
- 「上山市史」下巻・現代編より。写真は、「満州帝国の興亡」新人物往来社刊より）

※当時の上山市の出来事（「上山市史年表」より）

- ・ 昭和十一年冬 女優・原節子が来卓し、蔵王スキー場を舞台に「樹氷の蔵王」という映画を世界に紹介する。
- ・ 昭和十一年二月二十六日 「二二六事件」発生
- ・ 昭和十一年五月 葉山温泉が発掘される。
- ・ 昭和十一年 蔵王鉱山が事業を再開する。

明治製菓上山工場が泉川から長清水（矢来）に移転する。

（今回は、小城市蔵王郷開拓団の入植について記述する予定です。）

